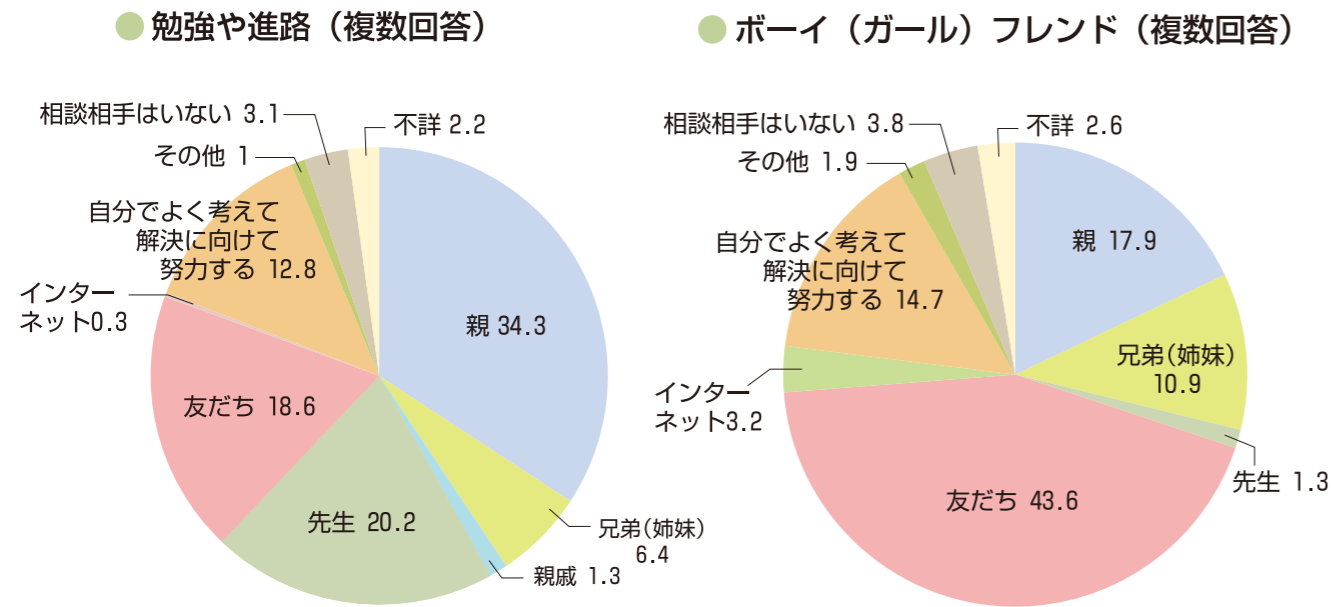
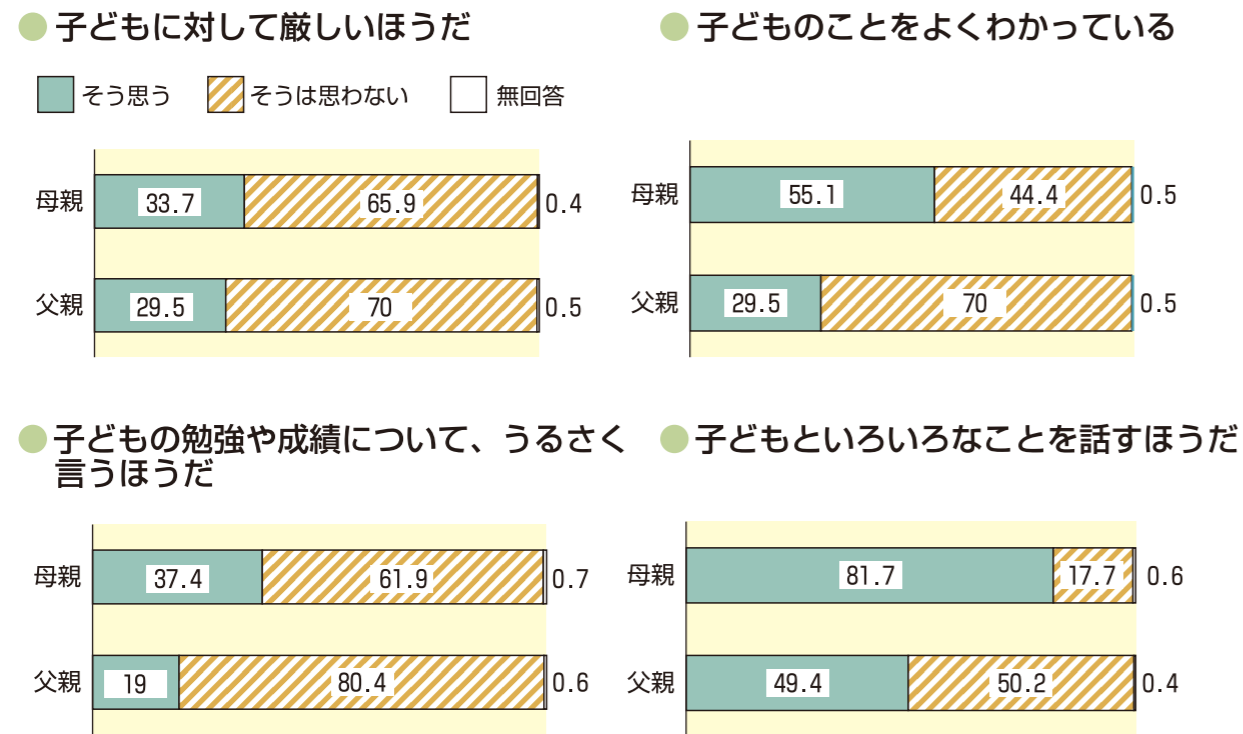


自分の勉強や進路、ボーイ（ガール）フレンドについての相談相手（対象：小学校5年から18歳未満までの児童）



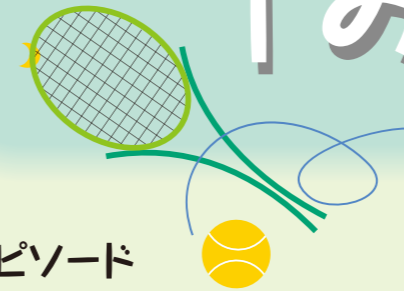
資料：厚生労働省「全国家庭児童調査」（平成21年度）

子どもとの関係（対象：中高生の親）



資料：NHK放送文化研究所「中学生・高校生の生活と意識調査2012」（平成24年）

「みとめる」



エピソード

1

綾香は中学3年生。そろそろ進路のことを考えないといけない時期になってきた。綾香はテニス部に所属しており、テニスが強

いB高校へ進学したいと思っている。ある日、三者懇談があり、母親の正子と綾香の希望する学校が違うことがわかった。



正子「今の成績だったら、十分A高校に入れるのに、どうしてわざわざB高校へ行くの？」

綾香「だって、勉強すきじゃないし、もっとテニスがうまくなりたいからB高校に行きたいんだもん。前にお母さんに相談した時は、自分の行きたいところに行けばいいよって言ったじゃない！」

2

そこへ父親の武司が帰ってきた。

正子「お父さん、ちょうどいいところへ帰ってきたわ。綾香がB高校へ行きたいって言うのよ。」

綾香「お父さん、私、テニスがしたいからB高校へ行きたいの。」

武司「そうか、綾香が行きたいんだったらそれでいいんじゃないのか。」

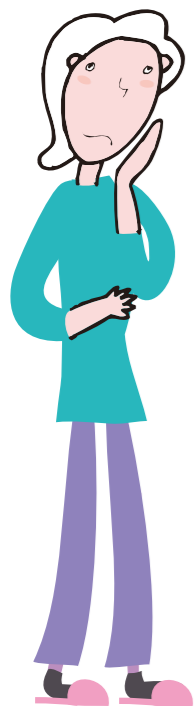
綾香「やったあ〜！」

正子「もう、お父さんは綾香の言うことだったら、何でもいって言うんだから！ちゃんと考えてよ。」

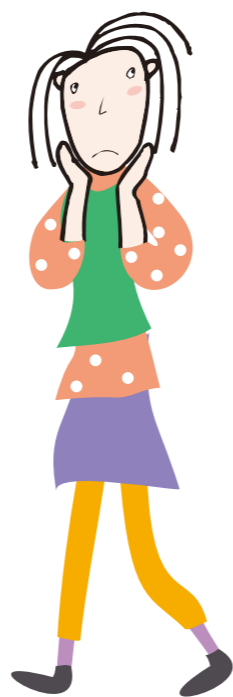


グループワーク

1 子どもの進路についてどのように考えますか



2 子どもと意見が違う時、あなたはどうしますか

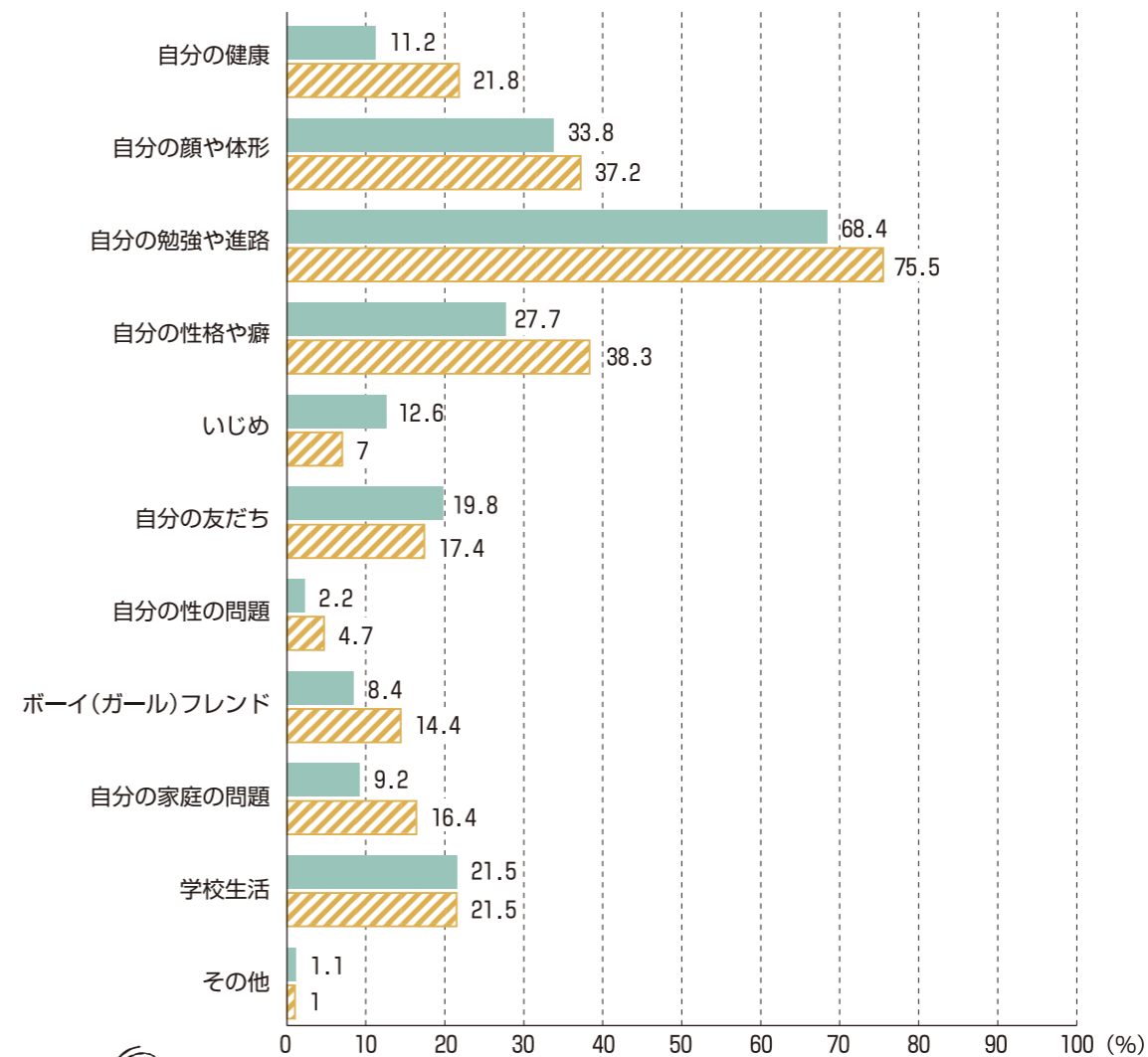


参考資料

現在持っている不安や悩みの種類



● 「不安や悩みがある」と回答した者を「100%」としたときの構成割合（複数回答）



資料：厚生労働省「全国家庭児童調査」（平成21年度）

